

令和4年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

富士見が丘一丁目

日時：令和4年6月23日(木)15:00～16:20

場所：富士見が丘児童館

参加者：20名

(仮称)富士見が丘公会堂の整備について

参加者	(仮称)富士見が丘公会堂の建設に伴う説明会は開催されたが、既に事業が進んでおり、田代公園が候補となった時点でもっと丁寧な説明が欲しかった。 二丁目の施設だが地区の境目にあり、一丁目住民にとっても影響は大きいと思う。
町長	富士見が丘二丁目の老人憩の家は、耐震診断で危険な建築物であることが判明し、代替施設の建築にあたって、町有地の中で田代公園が候補に挙がり、二丁目と調整して話を進めてきた。 周辺住民への配慮が不足していた。工事はこれからであり、植栽や防災行政無線の設置位置等、今後決まり次第丁寧に説明していきたい。
参加者	説明会も報告会のように意味がなかったと思う。 出来ることなら白紙に戻して候補地から選びなおしてほしい。 本当に他に候補地はないのか。
参加者	町の財政が厳しい中、また、資材が高騰している今この時期に建設すべきことなのか。
町長	際限なく予算をつぎ込むという事はもちろんできないので、富士見が丘二丁目の公会堂建設のほか、百合が丘老人憩の家や入川句老人憩の家等、対応が必要な施設を優先して工事を進める。 地区の活動を支えるためにも、最低限の施設の整備はしていかななくてはならないのでご理解いただきたい。 田代公園の一段高くなっている箇所をフラットにする造成工事を計画しているが、造成しなくても建築できるか確認する。 下側の斜面については木が斜めに生えていて危険なため整理して斜面を補強しないといけないと考えている。
施設再編課	造成しなくても建物だけの建設はできるが、現在のような広場は確保できず、駐車場も確保できない。また、バリアフリーにも対応できない。

歳入や町債の傾向について

参加者	歳入や町債の増減についての傾向はどのようになっているか。
町長	少しずつ歳入は減ってきているが、町民税・法人税等が減った分は交付金等で入ってくるので大幅に減っているような状況ではない。 町債についてもラディアン裏の土地を住宅供給公社から購入した際に増加したが、その後は増えていない状況である。 しかし、今後小中一貫校や新庁舎建設等が始まると町債が増えることになるが、一斉に建てる訳ではない。町債の状況を見ながら計画的に進めていきたい。

小中一貫校について

参加者	小中一貫校について、分かりづらいので説明してほしい
町長	小中一貫教育について数年前から研究しており、令和5年度から『一色小・山西小・二宮西中』と『二宮小・二宮中』の2つのグループに分け、校舎はそのままカリキュラムや行事と一緒に実施する小中一貫の分離型教育が始まる。 将来はどこかの場所に1つの一体型小中一貫校を建設できるよう、6月に施設一体型小中一貫教育校設置研究会を立ち上げた。 二宮らしく将来に渡って誇れる小中一貫校のモデルを作っていきたいと思っている。
参加者	小中一貫校のメリットは何か。
町長	中1ギャップやいじめ等を無くしていくことが大きな目的となる。 また、小中学校で共通のカリキュラムを組むことにより、連続した教育の中で個人の習熟度を高められるよう取り組んでいきたいと考えている。 デメリットもあると思うが、なるべくデメリットを減らしながら風土に合った二宮らしい小中一貫教育を目指している。
参加者	脳の発達は12歳までと言われている。 また、小学生と中学生では行動パターンが違うので、子どもの成長を研究して進めていただきたい。 現在小中一貫教育を進めているところは私立が多いと思う。 内情をしっかりと調べて参考にしていきたい。
町長	専門の方にも意見を聞きながら事例・問題を研究している。 子どもたちの成長を支える学校を作っていきたいと思っている。
参加者	12年程前に横浜市から引っ越して来たが、町内の中学生たちはみんな真面目で素晴らしいと思った。二宮の環境が良いのだと思う。
町長	二宮町には、ファミリー層の方も移住されてきている。 二宮を選ぶ理由として、自然も多く大人も子供も伸び伸びとしていると言われる。 それが二宮の良さだと思うので、しっかりとつないでいきたい。

チラシ等のポスティングについて

参加者	最近富士見が丘でデマのようなチラシ等がポスティングされる。 葛川の氾濫等について記載されているが、私の経験や聞いたことと違う内容である。
町長	葛川の浸水想定等、皆さんに分かりやすいような広報を検討する。

新庁舎建設の進捗状況について

参加者	新庁舎建設の進捗状況はどのようになっているか。
町長	基本構想と基本計画はできており、ラディアン周辺の果樹公園に建設する予定である。 図書館等も改修し、新庁舎・ラディアンを併せて一体的に行政機能が集約できるよう計画している。 具体的な仕様等はこれから詰めていくので、皆さんにご意見をいただきたい。
参加者	東京大学果樹園跡地という候補もあったが、ラディアン裏の敷地への建設で決まったのが分からなかった。町議会議員の賛成・反対でなく、もう少し分かりやすく町民意見を取り入れてほしい。
町長	広報やホームページで情報発信をしているつもりだが、必要な方に届いていないと痛感している。色々な方法・媒体で発信していきたい。

防災アプリ『ハザードン』について

参加者	防災アプリ『ハザードン』をインストールしたが素晴らしかった。
町長	アプリで避難所の混み具合や防災行政無線の放送内容なども分かる。 ぜひスマートフォンをお持ちの方はインストールしてほしい。
参加者	先日、町内一斉避難訓練があったが知らない人が多かった。訓練等がある際はもう少し周知を徹底した方が良いと思う。
町長	町広報紙等で周知しているが、町民全体へ情報を行き渡らせるのが課題である。 さまざまな媒体でお知らせして、知らない方がいないようしたい。

コミュニティバスについて

参加者	富士見が丘から乗車する午前便のバスの間隔はちょうど良く買い物ができるが、午後便では帰りの便までの間隔が空いており、買い物で時間が余り待つことが多いのでダイヤを改正してほしい。
参加者	ザ・ビッグ前のバス停等に椅子があれば待つことができるので設置を検討してほしい。 また、時刻表を記憶しているのであまり変更されない方が助かるという意見もある。
町長	他の地域でもダイヤ見直しの要望がある。神奈中バスとの関係もあるので、ご意見をいただきながら検討したい。
企画政策課	買い物の時間については、1時間でちょうどよい方や、時間が足りない方もいるという意見があるので、現在のダイヤで上手く使い分けていただきたい。 ザ・ビッグ前への椅子設置の件は、現在、ザ・ビッグと交渉中である。 なお、令和4年10月からのルート延伸に伴い、時刻表が少し変更となる。

観光資源としての土器の活用について

参加者	先日、あいおい損保から土器が寄付されたと思う。 富士見が丘でも土器が出土したと聞いている。 将来に向けて、ふたみ記念館や二宮小学校等に展示できる場所を用意し、土器を観光資源として活用してはどうか。
町長	あいおい損保から寄付いただいたものは、図書館で展示会を開催した。 二宮小学校での展示や、常設は難しいかもしれないが、ふたみ記念館等で検討していきたいと思う。

議員のハラスメントについて

参加者	先日、町議会議員のハラスメントが新聞記事になったが、関係したとされる議員の情報が公表されていない。 選挙前のため隠しているのではないかと印象があるがどうなのか。
町長	議会として事案について確認し、見解を基に今後の再発防止に取り組んでいる。
議会事務局	訴えに対し、議会として調査チーム、当事者以外の議員での調査・検証を行ったところであるが、事実認定には至っていないこと、また訴えた本人も望んでいないため、議員名の公表はしていない。 今後は、研修の実施・倫理規定の見直し・相談体制の整備等、再発防止に向けて積極的に取り組むこととしている。